

令和3年 造園業死亡災害の事例

各都道府県労働局発表データより作成

	都道府県	事故の型	起因物	災害の状況
1	北海道	高温・低温の物との接触	環境等	市道の維持作業で、道路沿いを手押し式草刈り機で作業中、被災者が作業をしながらふらついていたため、近くに停車していたパッカー車の車内で冷房をつけて休憩をさせていたところ、被災者の意識が朦朧となったため、救急車を要請、病院に搬送されたが約1時間30分後、熱中症により死亡した。
2	北海道	はさまれ・巻き込まれ	一般動力機械	被災者は、粉砕機を用いた作業を終え、同機械を通常と異なる位置へ停車する作業を一人で進めていた。被災者が終業時間を過ぎても戻らないため、捜索したところ、被災者が同機械と倉庫の外壁面に挟まれた状態で発見された。
3	北海道	転倒	一般動力機械	閉鎖されたゴルフ場跡地において、乗用草刈機(四輪駆動式、車両重量350k)にて、コース内の草刈り作業を行っていた被災者が、窪地で横転した草刈機の下敷きになったもの。
4	茨城	墜落・転落	一般動力機械	ゴルフコースの芝刈り作業中、コース内の池(深さ80cm)に芝刈機ごと転落し、水没している状態で発見された。
5	群馬	交通事故(道路)	高所作業車	高速道路のインターチェンジ出口付近の伐採作業現場において、撤収作業のため高所作業車の後進を誘導していた被災者が同車に轢かれた。
6	千葉	墜落・転落	立木等	高さ約5メートルの立木の剪定作業中、足掛かりにしていた枝が折れ、高さ2.8メートルの高さから地面に墜落した。
7	千葉	高温・低温の物との接触	環境等	苗木生産圃場内において、午前中に除草作業を行い、午後は日向の場所において植木掘り取り作業終了後、作業小屋付近の道路上に倒れている被災者が発見され、病院に搬送されたが、同日に熱中症の疑いにより死亡した。
8	東京	墜落・転落	立木等	用水路脇の樹木の伐採作業中、樹木に登って枝をチェーンソー等で切っていたところ、墜落した。
9	東京	墜落・転落	立木等	個人宅の樹木の剪定作業中、樹木に登り枝をきっていた作業者が、高さ約4mの枝から墜落した。
10	東京	墜落・転落	はしご等	剪定作業現場において、剪定予定の木の下で倒れていたもの。外傷性くも膜下出血により死亡と診断された。
11	東京	墜落・転落	屋根、はり、もや、けた、合掌	寺の事務棟の屋根にある落ち葉の掃き掃除をしていたところ、高さ約4.5mから墜落した。
12	神奈川	感電	高所作業車	ゴルフ場のコース改修工事において、高所作業車(伸縮ブーム・バスケット・トラック型)に2人が乗り込み、チェーンソーを使って樹木を上から段階的に伐採していたところ、66,000ボルト送電線にバスケットが接触し、2人とも死亡した(1次下請の労働者)。
13	神奈川	感電	高所作業車	同上(2次下請の労働者)
14	神奈川	墜落・転落	建築物・構築物	事業敷地内の植栽管理で、敷地境界フェンス周囲の雑草を除去中、フェンス沿いのコンクリート法面を2.3メートル転落した。
15	神奈川	墜落・転落	はしご等	事業場敷地内の植栽管理を行う被災者が、はしご(脚立を開いたもの)とともに倒れているところを発見された。一人で樹木剪定中に落ちて頭を打ったと推定される。

16	愛知	墜落・転落	立木等	小学校の校庭において、立木の剪定作業を行っていたところ「どさっ」という大きな音がしたので、近くで作業をしていた同僚が音のした方へ向かったところ、直前まで剪定を行っていた高さ6mの立木の根本に倒れている被災者を発見した。
17	愛知	墜落・転落	はしご等	樹木剪定作業中に、梯子状にして木に括り付けた脚立の約4mの位置から墜落したとみられる。ヘルメット、墜落制止用器具は着用していなかった。
18	佐賀	おぼれ	水	草刈機で斜面の雑木等を刈る作業を行っていた被災者が勾配約50度、湖面からの高さ1.3mの地点から水中に墜落し、溺死した。
19	長崎	墜落・転落	移動式クレーン	伐採作業において移動式クレーンに搭乗設備を設け、樹木の枝木伐採を、チェーンソーを用いて行っていたところ、伐採した枝木が下の民家に落下しないよう枝木にロープを取り付け伐採していたため、伐採された枝木が落下した反動で搭乗設備が揺れて、搭乗設備に乗っていた被災者が約7m下の地面に転落した。
20	鹿児島	はさまれ・巻き込まれ	高所作業車	高所作業車を用いて街路樹の剪定作業を行うため、坂道に停車していた高所作業車を移動させようと、輪留めを外し、アウトリガーを上げたところ、高所作業車が後退し、止めようとした被災者が、後方に停車していたパッカー車と後退した高所作業車の間に身体を挟まれた。
21	鹿児島	墜落・転落	はしご等	施設敷地内の駐輪場において、立木の枝葉の剪定作業を行っていた被災者が、立木に立ち掛けた三脚脚立の下から一段目に足を掛け仰向けの状態で頭から血を流し倒れているところを同僚が発見したもの。救急搬送されたが後日死亡が確認された。